

鈴鹿医療科学大学 同窓会会報

2014

★ 第15号 ★

2014年10月1日発行
発行：鈴鹿医療科学大学同窓会 事務局
〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町1001-1
鈴鹿医療科学大学内
FAX 059-383-9666
E-mail mail@sums-aa.com
WEB http://www.sums-aa.com/

ホームカミングパーティのお知らせ

今年も大学祭期間に合わせ、ホームカミングパーティを開催します。鈴鹿医療科学大学卒業生のみなさんが対象です。

ホームカミングパーティでは、ビンゴ大会をはじめ、お子様にも遊んでいただけるクジなどさまざまなイベントを用意してお待ちしております。ご家族、お友達お誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください！お待ちしております。

- 日時：2014年11月8日(土) 13:00～15:00
- 場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟ラウンジ
- 会費：無料

第6回 ホームカミング パーティ 開催報告

2013年11月9日(土)にホームカミングパーティが開催されました。2008年に始まったホームカミングパーティも第6回を数えるまでになりました。

あちらこちらでお菓子を食べながら話に花を咲かせる姿がみられ、とてもアットホームな雰囲気でした。第6回ホームカミングパーティに参加いただいた卒業生にメッセージを頂きましたのでご紹介します。

- ・お元気ですか？卒業してもうすぐ20年です。すっかり外見が変わったこの辺で一度顔を合わせたいですね。中身もすっかり変わりましたが・・・(放射線技術科学科 秦(曲瀬川) 恵さん)
- ・ホームカミングパーティは、子供向けのイベントもあり、ファミリーで参加して楽しめました。来年も楽しみにしています。(医用情報工学科 上村 麻衣子さん)
- ・毎年楽しくて、今年も参加しました。親子共々楽しませていただきました。(医用情報工学科 矢橋 祐子さん)
- ・今年やっといいいものが当たりました～!!(医用情報工学科 梶口 慎一郎さん)
- ・同窓生に会いたいです。(医療栄養学科 儀賀 優紀さん)
- ・仕事楽しんで頑張ってください。(放射線技術科学科 中嶋 早紀さん)
- ・久々の大学、見た目は変わっていませんが、学科が増えたように人が少し多くなって驚きました。同窓生とも会いたかったです。(医療栄養学科 小澤 綾美さん)



第24回碧鈴祭のご案内

- 日時：2014年11月8日(土)～9日(日)
両日とも10:00～16:00
- 場所：鈴鹿医療科学大学
千代崎キャンパス
- イベント紹介(予定)
学科発表
模擬店
学生企画イベント
よしもとゲストライブ 他

●今年のテーマ

「Stand up my Soul」 ～それいけ!輝け!碧鈴祭～

大学祭に訪れてくれる方や、学生みんなが楽しく笑顔で過ごせて、やってよかったと思える、そんな大学祭にしたいと思います。

今年のテーマは鈴鹿医療科学大学の頭文字「SUMS」をもじって「Stand up my Soul」にしました。

テーマを決める中でいくつもの候補がありましたが、その中でも一番印象強く、力強いイメージが伝わってくると思い、このテーマに決定しました。



創立25周年を迎えるにあたって

学校法人鈴鹿医療科学大学
理事長 高木純一

鈴鹿医療科学大学は平成3年に開学して既に24年目になりました。開学当初は、鈴鹿医療科学技術大学という大学名でしたが、平成10年に現在の名称に変更致しました。

すでに、卒業生は約6600名に上り、医療、福祉関係を主に様々な分野において全国各地で活躍されていることは、大学を経営する者として誠に嬉しく、また心強い限りです。

卒業生の皆さまには、この間、大学の維持・発展のためにもいろいろとご尽力を頂き、誠にありがとうございます。ここに改めて感謝申し上げる次第です。

さて、再来年平成28年3月には大学も満25年を迎えます。今まで大学は、周年行事を行ったことがないのですが、25周年をひとつの節目として創立25周年行事を催すことに致しました。現在、プロジェクトを立ち上げて計画を検討しているところです。記念式典は平成28年5月に開催する予定ですが、それに合わせて、記念講演会、記念誌発行を始めとした種々の行事を実施する予定です。

つきましては、鈴鹿医療科学大学同窓会の皆さまにも行事等へのご協力を仰ぐことになるかと存じます。本会報でのご協力依頼となりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

支部報告

栄養改善学会東海支部会学術総会のお知らせ

第3回日本栄養改善学会

東海支部会学術総会を本学で開催しました!

前回の同窓会誌でお知らせしたとおり、平成26年6月30日(日)晴天の中、鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパスにおいて第3回日本栄養改善学会東海支部会学術総会が開催されました。東海地区から総勢350名もの栄養に携われる先生方が来場され、会長講演、特別講演、市民公開講座の他、一般講演63演題、ランチョンセミナー4演題、20を超える企業展示と地方学会とは思えぬ規模で開催され大盛況のうちに幕を閉じました。学会には多くの卒業生も参加しており、なかには一般講演で発表してくれた卒業生もいました。

今回は、参加していた卒業生の写真一部と、卒業生の一般講演での発表テーマを掲載したいと思います。



テーマ 若年女性のリン、カルシウム摂取量と骨強度

稲垣 美里①、酒井 香江②、山下 剛範②、寺島 徹②、原 正之③、加藤 尊②
(①常葉大学、②鈴鹿医療科学大学、③三重県農業研究所)

テーマ レジスタンス運動後のホエイたんぱく質と炭水化物の摂取タイミングの違いが若齢鍛錬者と非鍛錬者の窒素出納に与える影響

森 博康① (①兵庫大学 栄養マネジメント学科)

テーマ 食育活動の変容と課題 ～保育所と小学校から

石神 彩①、小西 未亜①、武田 亜衣①、若杉 悠佑①、堀田 千津子① (①鈴鹿医療科学大学)

テーマ 学生参画型糖尿病バイキングに参加した学生のモチベーションの変化及びその要因

丹羽 正人①、福森 千紘①、佐藤 友香①、三山 朋子①、山田 裕昭①、
奥田 昌也②、後藤 浩之②、田中 剛史②
(独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター ①栄養管理室、②同内科)

テーマ スキンテア患者の栄養状態について

秦 いづみ①、林 恵里②、大川 恵美③、加古 智子④
(三重県立総合医療センター ①栄養管理室、②看護部、③地域連携室、④皮膚科)

テーマ 胃瘻を離脱し、経口摂取へ移行した2症例の検討

石田聡子①②、西田 聖子②、松本 優子②、常岡 克伸①、伊藤 宏雄②
(①名張市介護老人保健施設「ゆりの里」、②名張市立病院)

テーマ 亜鉛の単球分化に及ぼす影響の解析

辻井 真理①、長村 洋一①、熊取 厚志① (①鈴鹿医療科学大学大学院医療科学研究科)

参加していた卒業生に写真を撮らせてもらいました!!



3期生
石田聡子さん



15期生
大瀧香織さん



15期生
大西真衣さん



15期生
小島亜由さん



18期生
吉川和紀さん



16期生
丹羽正人さん



16期生
水越友里子さん



20期生
武田さん、石神さん、
間中さん、野子さん
(左から)

新学科長からのメッセージ

放射線技術科学科 学科長 藤野 明俊

同窓生の皆様、この4月に放射線技術科学科の学科長を拝命しました藤野と申します。私は当大学の創立20周年を迎える年の4月に、岐阜県厚生連を定年退職し、放射線技術科学科に赴任しました。平成22年度以前の卒業生の皆様には「初めまして」になりますので、自己紹介を少しさせていただきます。

昭和53年に診療放射線技師免許並びに第1種放射線取扱者免許を取得し、岐阜県厚生連の養老中央病院(現、西美濃厚生病院)に就職し、退職するまで臨床現場で活躍(自画自賛)していました。この間に私の前任者である金森勇雄教授の指導の下、一部の皆様には教科書として使用していただいた「X線撮影法」、「X線造影検査の実践」、「CT検査の実践」、「MR検査の実践」、「超音波検査の実践」など診療画像検査法シリーズの執筆に係りました。この業績などを認めていただき、金森先生が大阪物療大学の初代学部長として、当大学を退任されるのを機に特任教授として赴任しました。また、この度は教員経験未熟な私であります。幾瀬純一前学科長の退任に伴い学科長を拝命いたしました。

現在、当科の教員には10名の診療放射線技師(非常勤講師1名を含む)がおり、臨床現場の要望に応えるべく全身全霊を尽くしてまいり所存でございますので、お気付きの点などがございましたら、ご指導ご鞭撻をお願いいたします。



HR卒業生の皆様へ

放射線技術科学科 前学科長 幾瀬 純一



猛暑と集中豪雨で全国各地にて、大変に難儀な夏をお過ごしのこととお見舞い申し上げます。平成26年3月に21回卒業生を送り出し、医療界で大学卒業のRT集団とし、名実共に「日本最大の同窓生ネット」と成ったわけで、御同慶の極みです。4回生～21回卒業生の皆様とは、授業・卒研で2～4年間を千代崎キャンパスで共に学ぶ交流から、様々な思い出を頂き、本年3月で(H.9～)延べ17年間の教員生活を大過なく終えることが出来まして、卒業生、ご父母様方皆様に深く感謝致しております。

全国に広がった同窓の皆様の日々の努力(医療貢献&学会活動等)が、医療界で広く認められてゆくに連れて、後輩諸君に大きな勉学の励みとなります。*「国試」合格者数(大学)でH.24,25年度の2年連続トップとなっております。

最後に、同窓生皆様の御健勝と御発展を祈念してご挨拶と致します。

(平成26年 盛夏)

卒業生だより



第30回日本診療放射線技師総合学術大会!

第30回日本診療放射線技師総合学術大会 実行委員長

桑原 宏(放射線技術科学科 第1期生)

鈴鹿医療科学大学同窓生の皆様、こんにちは。また、放射線技術科学科第1期生の皆様、ご無沙汰しています。大分県におります桑原です。この度大分県別府市にて2014年9月19日～21日に第30回日本診療放射線技師総合学術大会を開催致しました。小職は実行委員長を拝命し、皆様のご協力のもと、無事任務を終えることができました。参加を頂きました皆様には心より御礼申し上げます。

今大会では同級生に座長や演題発表、医療機器展示をお願いした結果、強い絆は健在で、皆快諾(?)してくれました。この場を借りて感謝を申し上げます。また、今大会特別企画である県民オープンスクール(ステージ上での公開授業)では、恩師である中西先生、同級生の武藤先生はじめ鈴鹿医療科学大学の先生方にご協力を頂きまして、特別講義を行いました。改めて鈴鹿医療科学大学卒業生であることを誇りに思いました。今後も同級生との再会を楽しみに学会へ参加したいと思っております。皆様も同窓生との絆をいつまでも大事にして下さい。



鍼灸学科同窓会開催案内

この度、「鍼灸学科同窓会」を平成26年11月23日(日)に鈴鹿医療科学大学白子キャンパスにて開催する運びとなりましたのでお知らせ致します。同窓生同士の友情を深め、職場での仕事ぶりなどについても語り合い、交流して頂きたいと考えております。学科教員と在校生も参加する予定となっておりますので、学生時代の思い出話に花を咲かせていただければ幸いです。また、みなさんが卒業した鍼灸学科は創立されて10年が経過しました。これまでの歩みについて、学科教員より紹介もありますので、楽しみにしててください。

同窓会への参加、不参加につきましては、各学年監事を通じて確認させていただく予定です。是非ご参加ください。詳細は以下の通りです。

【日 時】 平成26年11月23日(日) 12～14時

【スケジュール(予定)】

12～14時 総会・懇親会(11時30分～受付開始) ※同窓生数名による講演も検討中

【場 所】 鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス 6号館6101講義室

三重県鈴鹿市南玉垣町3500-3

※近鉄名古屋線白子駅より三重交通バス5分。徒歩の場合は約20分。

【参加費】 ¥3,000(当日、受付にてお支払下さい)

【申込み方法・期限】

各担当(学年監事)への申込み連絡。もしくは、下記問い合わせ先へお申込みのご連絡(メール)をお願い致します。その際、氏名と連絡先(電話番号)を記載してください。申込み期限は平成26年11月7日(金)です。

※当日は軽装でお越しください。

【問い合わせ先】

鍼灸学科同窓会担当

長岡 伸征 Mail: n.naga@suzuka-u.ac.jp TEL: 059-383-9208(内線9411)

廖 世 新 Mail: xinliao@suzuka-u.ac.jp TEL: 059-383-9208(内線9408)



医療福祉学科同窓生の皆さんへ

医療福祉学科同窓生の皆さんこんにちは。皆さんは、それぞれの現場(医療機関、福祉施設、一般企業など)で誠実な思いを持って仕事をしていることと思います。日々医療や福祉現場で支援する立場に身を置いている同窓生は、自らの支援者としての姿や態度に多かれ少なかれ疑問や不安を感じながら仕事をしていることでしょう。また、一般企業等に勤務している同窓生は、短期間に成果を上げなければならない「成果主義」の現実には苦しみを感じているかも知れませんね。

そのような時、皆さんは同窓生同士のネットワークを用いながら、苦しみを共有したり相談したりしながら、目の前の壁を突破しようと努力していることだと思います。しかし、もしそれでも問題が解決されずに苦しんでいるようでしたら、どうぞ大学を訪ねて下さいね。大学は卒業後も利用できる素晴らしい社会資源です。私たち教職員は、社会に巣立った皆さんがいつでも戻って来ることができる「古巣」としての役割を果たしたいと願うとともに、皆さんのご活躍を心から願っています。

医療福祉学科 松原 新

卒業生だより



縣 希輔さん (1期生)



早いもので入学してから10年が経ちますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。現在私は鈴鹿市役所で生活保護のケースワーカーとして今年で5年目を迎えており、微力ながらも鈴鹿市の福祉行政に貢献している

ことに誇りを持っています。

現在の業務は、生活が困難な方や生活保護受給者に対して自立に向けた指導・助言を行っています。生活保護は最後のセーフティーネットと呼ばれており、「最後」であるが故に他の法律や制度も熟知していなければならず、また、関係部署や外部機関との調整も必要となってくるので、社会福祉士としての専門性を振り返る重要な機会です。

卒業生の皆様、同期生を含め私をご存知の方々、鈴鹿市役所にいますのでいつでもお立ち寄りください。さまざまな分野での皆様のご活躍をお祈りしております。

池山 友里加さん (5期生)



学生時代を振り返ると、楽しいことも辛いことも友達と共に過ごした時間がとても貴重なものだったように思います。

現在、私はMSWとして松阪市民病院で勤務しています。

主な業務は相談業務となっていますが、病院の機能分化に伴い急性期病院では治療目的の入院を基本とし、極力入院期間を短縮することが求められるため、相談内容は退院相談がほとんどを占めています。学生時代の机上での社会人像と、実務にあたる自分とのギャップに戸惑いながらもMSWとして3年目を迎えました。退院後、患者様が安心して生活できるよう他職種と連携を図り療養環境を整えることに専門性を感じ、チーム医療の一員として役目を果たせるよう日々精進しております。卒業生の皆様もそれぞれの場所で活躍されていることと思います。どのようなことでお世話になるかわかりませんが、その時はどうぞよろしくお願いいたします。

大学案内

大学院入試について

【医療科学研究科修士課程・博士後期課程、薬学研究科医療薬学専攻博士課程（4年制）】

平成26年8月2日に大学院1期および秋入学（平成26年9月入学）の入試を行いました。秋入学は医療科学研究科にて今年度から開始された制度となりますが、通常の4月入学とは異なり、半期早い9月に入学、修了は2年後の9月となります。秋入学入試について今年度は終了しましたが、今後、ご活用頂ければと思います。

また、大学院2期入試は平成27年3月7日に行います。ご興味のある方は、大学院学生募集要項を本学ホームページからご請求ください。

本学大学院には毎年20名ほど医療職従事者の方が入学されています。勤務しながら就学できるよう、できるだけ授業、研究指導の配慮を行っています。

さらに、本学学部卒業生の学部成績優秀者（GPA2.4以上）には筆記試験を免除、また、本学卒業生は入学金を免除しています。是非、大学院で学んで頂き、皆様方のキャリアアップに繋げて頂ければと思います。



東京サテライトキャンパスでの授業風景

●平成27年度入試日程（医療科学研究科・薬学研究科）

期別	出願期間	試験日	合格発表日
1期・ 秋入学	平成26年7月11日(金) ～7月21日(月)	平成26年8月2日(土) 【今年度は終了致しました】	平成26年8月9日(土)
2期	平成27年2月13日(金)～ 2月23日(月)	平成27年3月7日(土)	平成27年3月14日(土)

※医療科学研究科は社会人特別選抜、東京サテライトコース（社会人の診療放射線技師を対象）の入試があります。

※薬学研究科は一般入試のみ。薬剤師の資格を取得している事が出願条件となります。また、秋入学の制度はありません。

※詳細につきましては、本学ホームページ及び大学院学生募集要項をご覧ください。

資料請求・お問い合わせは

鈴鹿医療科学大学
入学課

tel. 059-383-9591 (直通)

■ <http://www.suzuka-u.ac.jp/nyushi/request>

■ E-mail nyushi@suzuka-u.ac.jp

※ 大学案内・募集要項等のご請求は、電話・メール・ホームページ上にて受付けております。

（送料とも無料）お気軽にお問い合わせください。

編集後記

同窓会会報も第15号となりました。同窓生の皆さんに少しずつ浸透できていれば幸いです。今春、第20期生の皆さんが同窓生の仲間入りをされ、来年は大学創立から25年目となります。大学も25年の歳月で、少しずつ変わりつつある所もあれば、昔のままを懐かしめる風景もあるのではないかと思います。ぜひホームカミングにご参加いただき、同窓生との再会だけでなく、後輩との新しい出会いも楽しんでいただければと思います。